

八雲町CS連協だより

第7号

発行日:令和4年10月20日
発行元:八雲町コミュニティ・
スクール推進グループ

八雲町教育委員会では、平成30年度から町内すべての小学校、中学校に「小中一貫型コミュニティ・スクール」を導入しました。

私たち八雲町コミュニティ・スクール連絡協議会では、町内の各家庭、地域の皆さんへ、八雲町におけるコミュニティ・スクールの取組をご紹介します「八雲町CS連協だより」を作成しています。



▲八雲町CSについて
(八雲町HP)



コミュニティ・スクールしーえす(通称:CS)

学校運営協議会の様子は
次のページでレポート!

コミュニティ・スクールとは、**保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会**制度を導入した学校のこと。**学校や保護者・地域の皆さんが共に知恵を出し合い、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていくと同時に、地域コミュニティの活性化**にもつながる取組です。



令和4年度 第1回 八雲町コミュニティ・スクール連絡協議会



を開催しました

日 時:令和4年6月21日(火)18時30分～19時30分

場 所:八雲町公民館

出席者:各中学校区CS委員長・会長(代理を含む)、事務局校校長
教育委員会教育長、各関係課長、CS推進グループ

内 容:【説明】令和4年度コミュニティ・スクール連絡協議会実施計画

【報告】各中学校区コミュニティ・スクールの令和3年度事業報告

【協議・交流】各中学校区コミュニティ・スクールの課題解決、今年度の活動について



出席された
方からの意見



学校運営協議会メンバーが主体となり、地域の危険道路箇所を再点検したことで、子どもたち、ひいては地域住民の交通安全にもつながるような、新たな路面標示の設置等につながる成果が生まれた。
(→この取組は令和5年3月発行予定の次号で詳しく紹介予定!)

(中学校区内の)小学校と中学校の連携、また、小学校同士の連携をさらに密にし、取組を充実させていきたい。

町内でも学校規模には大きな差がある。それぞれの実態に応じたコミュニティ・スクールを展開していくことが大切ではないか。

～CS 推進グループより～

「うちの地域の子どもたちを、これからどう育てていきたいのか」。きれいなまとめ(結論)を出さなければいけないと気負いすぎることなく、地域と学校とで率直な意見を出し合う熟議の場がますます重要になっています。



学校運営協議会って
どんなことをしているの？



野田生中学校区 学校運営協議会レポート

保護者や地域住民、学校教職員などから構成されている「学校運営協議会」。
そこでは実際にどのようなことが行われているのでしょうか。第5号で取り上げた八雲中学校区に続き、
今回は野田生中学校区(野田生中学校・東野小学校・山越小学校・野田生小学校)の学校運営協議会(コミュニティ・スクール委員会)に参加させていただきました。その模様を一部ご紹介します！

令和4年度第1回コミュニティ・スクール委員会

4月28日(木)18時00分~19時10分(野田生中学校にて)

1. 委員委嘱状の交付
2. 今年度の委員・参加者・CS 推進グループの紹介
3. 役員選出
4. 協議



- ①各学校のグランドデザイン(学校経営方針)について
- ②コミュニティ・スクール委員会の活動について
- ③意見交流・発表



学校の経営方針を委員に説明して、案のとおり承認される…
それだけで終わってしまうような委員会からは脱却！
今年は学校ごとに小グループに分かれ、先生と委員(地域の方)による熟議の場を設けたことで、「子どもたちにどう成長してほしいか」、**地域から学校へ、学校から地域へ、多くの意見が交わされていました。**

野田生は中学校区内に学校が点在しているけれど、もっと**各校同士で交流**していけないかな？



この地域には山も海もあって、子どもたちにとってはまさに**体験学習の宝庫**！

自分で収穫した食べ物は特別に美味しい！
地元で育てられた野菜を収穫して食べることで、**子どもたちがこの地元に愛着を持つこと**につながらないかな？



委員会では出された意見を基に、今年度はこんな活動が実現しました！

東野で採れるじゃがいもが、あの「カルビーのポテトチップス」になるらしい！……!?

小小連携「じゃがいも掘り体験」



今年、東野では、カルビーポテト株式会社がポテトチップスづくりに使う「じゃがいも」を育てていることを知っていましたか？

今年、このじゃがいもを育てていらっしゃる地域の方からご協力をいただき、**野田生中学校区内にある3つの小学校(東野小・山越小・野田生小)が合同でじゃがいも掘り体験**をさせていただきました。お家に持って帰ったじゃがいもは、美味しく食べられたかな？

立派なじゃがいも！



農家さんにじゃがいも掘りのアドバイスを受けながら、たくさん収穫！



野田生中学校区の子どもたちに貴重な体験をさせていただき、
ありがとうございました。



子どもたちの「わからない」を「わかった！」に変えるお手伝い♪

八雲中学校区CS夏休み学習会



八雲中学校区学校運営協議会では、校区内の小学校(八雲小学校・浜松小学校)に通う子どもたちに、家庭学習の習慣をつけてもらい、学習意欲を高めてもらうことを目的として、**小学生を対象とした夏休みの学習会**を計画することになりました。

学校運営協議会メンバーが教育委員会や八雲高校をはじめとした各学校と打ち合わせを重ね、サポートしてくれる**地域ボランティア**、**勉強を教えてくれる八雲中学校、八雲高校の生徒たち**を募集しました。

学習会の様子



- ・7月25日(月)～27日(水) 各日9時～10時30分(90分間)
- ・八雲小学校各教室にて



8:45 小学生がやってきた!

学習会には八雲小学校・浜松小学校から約140名の児童が参加。新型コロナウイルス感染対策のため、児童からの健康観察シートの受取りや体温測定などの受付も、地域ボランティアの皆さんのフォローを受けながら、中学生の皆さんが担当してくれたのです。夏休み中の子どもたちは元気いっぱい! そのパワーに負けないように、私たちも頑張るぞ!



9:00 学習会がスタート! ドキドキの自己紹介

各学年には地域ボランティアの皆さんが、低学年～中学年のクラスにはさらに中学生・高校生の皆さんが学習支援で入ってくれました。「分からない問題があったら、気軽に声をかけてね!」と一人ずつ自己紹介。子どもたちは夏休みの宿題など、自分が勉強したい教材を持ってきていました。いよいよ、夏休み学習会が始まります。



分からないところは中学生・高校生のお兄さん、お姉さん、地域の大人が優しく教えます

子どもたちの困っている様子をいち早く察知して、「分からない問題がある?」と寄り添ってくれるボランティアの皆さん。児童からは、「夏休みのドリルがどんどん進んだ。」「みんなに教えてもらいながら勉強ができて、家よりも集中できた。」「優しく教えてくれて嬉しかった。また参加したい。」といった声が寄せられ、充実した時間になっていたようです。



10:30 学習会終了! みなさんで反省会

学校運営協議会メンバーの進行の元、運営者で反省会を行いました。地域ボランティアからは、「6年生は自主的に勉強に取り組んでいたため、個別の支援に時間をかけることができた。」「中高生が立派に進行してくれた。」、中高生からは、「勉強を教える楽しさを味わえた。」「小さな子どもへの接し方を学べた。」「『明日また来てくれる?』と言われたときは嬉しかった!」など、様々な声が寄せられました。運営してくれた皆さんにとっても、大きな収穫があったようです。

子どもたちのために
学習会を開いてくださって
ありがとうございました!





Report



町内で実施された、地域と学校が協働した活動について、その一部をご紹介します。ご協力いただいた地域の皆さん、ありがとうございました！

【八雲中学校区】

八雲中学校



校内だけではなかなか身に付けられない力を学習させてもらいました

園芸ボランティア活動

特別支援学級では、作業学習における新たな取組として、国道5号線沿いの「花いっぱい道」植栽事業に参加させていただきました。

植える作業と草取り作業の2回参加させていただきましたが、大勢のボランティアの方々と一緒に作業するため、「周りを見て行動できる力」「自分のペースではなく周囲のペースに合わせて作業する力」が必要となります。

普段校内の小集団で行う作業ではなかなか身に付けにくい力を学習できる貴重な機会になると共に、ボランティアの方々への挨拶や礼儀、コミュニケーションのとり方などを学習する大変良い機会となりました。

【落部中学校区】

落部中学校



八雲ならではの学習素材を、地域から学ぶ

八雲町地域研修

1年生10名が「八雲町発祥の木彫り熊」・「八雲町発祥のスポンジテニス」について学ぶため、八雲町郷土資料館、八雲町総合体育館を訪ねました。

木彫り熊資料館では、数多くの木彫り熊を見学すると共に職員から解説を受けた後、木彫り熊のペーパークラフトづくりに挑戦しました。総合体育館では、スポンジテニス体験の後、ビームピストルの体験もさせていただきました。

学習した内容は学校祭でも発表し、初めての体験にワクワクした生徒たちの様子がよく表れていました。

【野田生中学校区】

野田生小学校

おいしい野菜を作ろう

野田生ファーム

地域でおいしい野菜を作っている方を講師にお招きし、学校農園(野田生ファーム)にじゃがいもの苗を植えました。

講師からは、鍬(くわ)の使い方のコツはもちろん、作業中の風向きにも注意すると効率上がることなど、子どもたちにも分かりやすい解説をいただきました。



おいしい野菜を作るためには、「たくさんの手間=愛情」を注いであげることが大切なのだということを学びました。

【熊石中学校区】

熊石中学校

地域へ花の贈り物

熊石に花をプロジェクト

コロナ禍でこれまでのような地域と連携した活動が難しい中、「せめてきれいな花を見ることが、熊石に笑顔を増やしたい」という願いから、生徒が地域の皆さんに花苗を配り、地域の皆さんに育てていただくというプロジェクトを始動して、今年で2年目になりました。

配布会には、大勢の地域の皆さんにお越しいただきました。

熊石の各ご家庭に配られた花たちは、きれいな花を咲かせています。



バックナンバー

「八雲町CS連協だより」のバックナンバーは、八雲町ホームページからご覧いただけます。

八雲町 CS連協だより



【発行元】八雲町コミュニティ・スクール推進グループ(八雲町教育委員会内)
〒049-3112 八雲町末広町154番地 ☎0137-63-3131